

成長国高金利債券ファンド (毎月決算型) (愛称：Mr. スリー)

運用報告書(全体版)

第107期 (決算日 2019年2月12日)
第108期 (決算日 2019年3月11日)
第109期 (決算日 2019年4月11日)
第110期 (決算日 2019年5月13日)
第111期 (決算日 2019年6月11日)
第112期 (決算日 2019年7月11日)
(作成対象期間 2019年1月12日～2019年7月11日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、新興国通貨建ての債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)

TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3117>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	成長国高金利債券マザーファンドの受益証券	
	成長国高金利債券マザーファンド	新興国通貨建ての債券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。		

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			JPMorgan GB I-Euroボロード ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 入 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
83 期末 (2017年 2月13日)	4,931	40	3.0	13,920	1.1	96.6	539
84 期末 (2017年 3月13日)	5,030	40	2.8	14,040	0.9	96.7	542
85 期末 (2017年 4月11日)	4,887	40	△ 2.0	13,876	△ 1.2	95.9	522
86 期末 (2017年 5月11日)	5,022	40	3.6	14,469	4.3	95.2	532
87 期末 (2017年 6月12日)	5,041	40	1.2	14,358	△ 0.8	95.8	520
88 期末 (2017年 7月11日)	5,101	40	2.0	14,761	2.8	96.3	522
89 期末 (2017年 8月14日)	4,944	40	△ 2.3	14,499	△ 1.8	96.0	503
90 期末 (2017年 9月11日)	5,025	40	2.4	14,867	2.5	96.6	549
91 期末 (2017年10月11日)	4,899	40	△ 1.7	14,965	0.7	91.7	597
92 期末 (2017年11月13日)	4,773	40	△ 1.8	14,858	△ 0.7	94.9	592
93 期末 (2017年12月11日)	4,851	40	2.5	15,056	1.3	95.5	568
94 期末 (2018年 1月11日)	4,940	40	2.7	15,232	1.2	94.8	517
95 期末 (2018年 2月13日)	4,897	40	△ 0.1	15,031	△ 1.3	95.1	472
96 期末 (2018年 3月12日)	4,821	25	△ 1.0	14,925	△ 0.7	95.4	454
97 期末 (2018年 4月11日)	4,891	25	2.0	14,951	0.2	95.8	459
98 期末 (2018年 5月11日)	4,699	25	△ 3.4	14,693	△ 1.7	95.4	437
99 期末 (2018年 6月11日)	4,462	25	△ 4.5	14,205	△ 3.3	95.2	412
100 期末 (2018年 7月11日)	4,569	25	3.0	14,323	0.8	95.1	417
101 期末 (2018年 8月13日)	4,405	25	△ 3.0	13,886	△ 3.1	96.8	394
102 期末 (2018年 9月11日)	4,164	25	△ 4.9	13,477	△ 2.9	96.0	369
103 期末 (2018年10月11日)	4,202	25	1.5	13,868	2.9	95.8	369
104 期末 (2018年11月12日)	4,269	25	2.2	14,230	2.6	94.8	373
105 期末 (2018年12月11日)	4,211	25	△ 0.8	14,257	0.2	95.4	366
106 期末 (2019年 1月11日)	4,308	25	2.9	14,289	0.2	95.6	373
107 期末 (2019年 2月12日)	4,394	25	2.6	14,672	2.7	96.4	381
108 期末 (2019年 3月11日)	4,328	25	△ 0.9	14,663	△ 0.1	95.2	375
109 期末 (2019年 4月11日)	4,508	25	4.7	14,960	2.0	95.5	390
110 期末 (2019年 5月13日)	4,319	25	△ 3.6	14,510	△ 3.0	95.9	370
111 期末 (2019年 6月11日)	4,258	25	△ 0.8	14,673	1.1	96.2	361
112 期末 (2019年 7月11日)	4,454	25	5.2	15,143	3.2	95.4	378

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GB I-Euroボロード ダイバーシファイド (円換算) は、JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・ボロード ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・ボロード ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

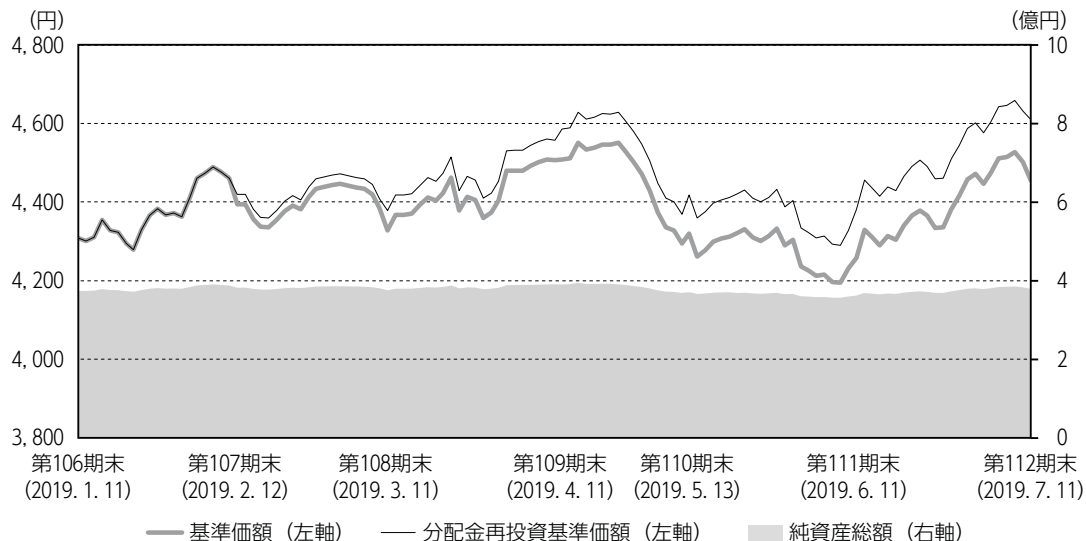
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第107期首：4,308円

第112期末：4,454円（既払分配金150円）

騰落率：7.0%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

投資している債券の利息収入や債券価格の上昇が主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

成長国高金利債券ファンド（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		ＪＰモルガン　ＧＢＩ－ＥＭブロード ダイバーシファイド（円換算）		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	（参考指数）	騰 落 率	
第107期		円	%		%	%
	（期 首）2019年 1 月11日	4, 308	—	14, 289	—	95. 6
	1 月末	4, 363	1. 3	14, 469	1. 3	95. 1
第108期	（期 末）2019年 2 月12日	4, 419	2. 6	14, 672	2. 7	96. 4
	（期 首）2019年 2 月12日	4, 394	—	14, 672	—	96. 4
	2 月末	4, 443	1. 1	14, 836	1. 1	96. 3
第109期	（期 末）2019年 3 月11日	4, 353	△ 0. 9	14, 663	△ 0. 1	95. 2
	（期 首）2019年 3 月11日	4, 328	—	14, 663	—	95. 2
	3 月末	4, 373	1. 0	14, 693	0. 2	95. 0
第110期	（期 末）2019年 4 月11日	4, 533	4. 7	14, 960	2. 0	95. 5
	（期 首）2019年 4 月11日	4, 508	—	14, 960	—	95. 5
	4 月末	4, 429	△ 1. 8	14, 770	△ 1. 3	96. 1
第111期	（期 末）2019年 5 月13日	4, 344	△ 3. 6	14, 510	△ 3. 0	95. 9
	（期 首）2019年 5 月13日	4, 319	—	14, 510	—	95. 9
	5 月末	4, 236	△ 1. 9	14, 491	△ 0. 1	96. 5
第112期	（期 末）2019年 6 月11日	4, 283	△ 0. 8	14, 673	1. 1	96. 2
	（期 首）2019年 6 月11日	4, 258	—	14, 673	—	96. 2
	6 月末	4, 416	3. 7	14, 952	1. 9	95. 9
	（期 末）2019年 7 月11日	4, 479	5. 2	15, 143	3. 2	95. 4

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019. 1. 12 ~ 2019. 7. 11)

■債券市況

インドネシア、メキシコおよび南アフリカのいずれの国でも金利低下（債券価格は上昇）となりました。

インドネシアでは、世界的に金利が低下したことや預金準備率を引き下げるなど中央銀行の金融緩和的な姿勢を背景に、金利は低下しました。メキシコでは、2019年5月末にトランプ米国大統領がメキシコからの全輸入品に関税をかけると発言したものの、それが無期限延期となったことが市場で好感されたことに加え、世界的な金利低下の影響も受けて、金利は低下しました。南アフリカについては、ラマポーザ大統領が国営電力会社の支援に前向きな姿勢を示し景気回復への期待が高まったことや外部環境の影響を受け、金利は低下しました。

■為替相場

インドネシア・ルピアおよび南アフリカ・ランドは対円で下落しました。メキシコ・ペソは対円でほぼ横ばいとなりました。

インドネシア・ルピアは、米中貿易摩擦への懸念から市場のリスク回避的な姿勢が強まったことなどを背景に、対円で下落しました。南アフリカ・ランドについては、南アフリカの債務格付けについての格下げ懸念や市場のリスク回避的な姿勢が強まったことなどを背景に、対円で下落しました。メキシコ・ペソは、対円でほぼ横ばいとなりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「成長国高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■成長国高金利債券マザーファンド

引き続き、新興国通貨から、長期的な視点で、金利水準が高く成長力のある国の通貨を選定し、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2019. 1. 12 ~ 2019. 7. 11)

当ファンド

当作成期を通じて「成長国高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

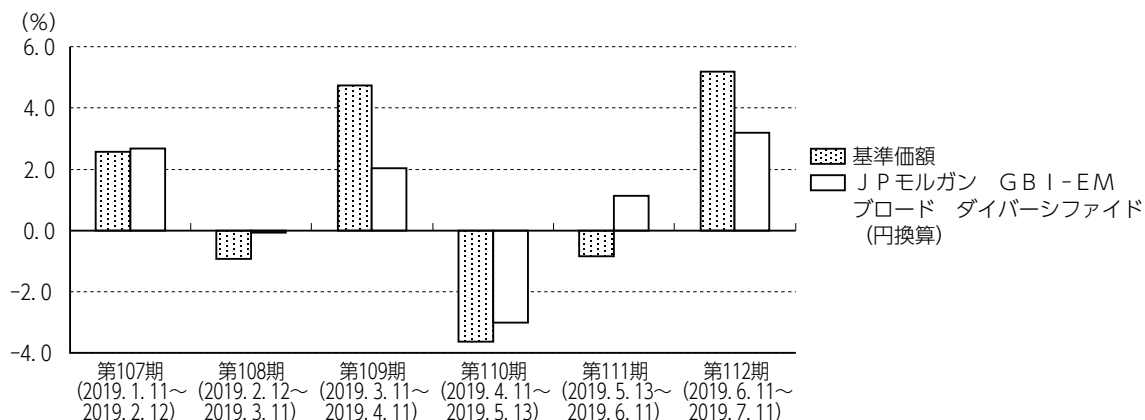
成長国高金利債券マザーファンド

- ・ 基本的な商品性格に基づき、アジア地域ではインドネシア・ルピア、中南米地域ではメキシコ・ペソ、欧州・中東・アフリカ地域では南アフリカ・ランドへ投資しました。通貨別の配分は、各国の経済状況、財政状況、金融市場動向、社会情勢等を分析し、金利や為替の水準と方向性を考慮して配分しました。
- ・ 債券ポートフォリオについては、修正デュレーションを各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債を中心としたポートフォリオ構成としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
	2019年 1月12日 ～2019年 2月12日	2019年 2月13日 ～2019年 3月11日	2019年 3月12日 ～2019年 4月11日	2019年 4月12日 ～2019年 5月13日	2019年 5月14日 ～2019年 6月11日	2019年 6月12日 ～2019年 7月11日
当期分配金(税込み) (円)	25	25	25	25	25	25
対基準価額比率 (%)	0.57	0.57	0.55	0.58	0.58	0.56
当期の収益 (円)	25	19	25	23	20	25
当期の収益以外 (円)	—	5	—	1	4	—
翌期繰越分配対象額 (円)	163	158	160	158	153	155

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 27.14円	✓ 19.79円	✓ 27.12円	✓ 23.01円	✓ 20.49円	✓ 26.36円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	159.86	✓ 159.88	158.24	158.26	✓ 158.28	153.93
(d) 分配準備積立金	1.40	✓ 3.54	0.00	✓ 2.12	✓ 0.13	0.00
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	188.41	183.21	185.36	183.39	178.91	180.29
(f) 分配金	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	163.41	158.21	160.36	158.39	153.91	155.29

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「成長国高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■成長国高金利債券マザーファンド

引き続き、新興国通貨から、長期的な視点で、金利水準が高く成長力のある国の通貨を選定し、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第107期～第112期 (2019. 1. 12～2019. 7. 11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	31円	0. 715%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4,390円です。
（投信会社）	(14)	(0. 320)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販売会社）	(16)	(0. 374)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0. 021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	3	0. 064	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0. 055)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 005)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	34	0. 779	

（注1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

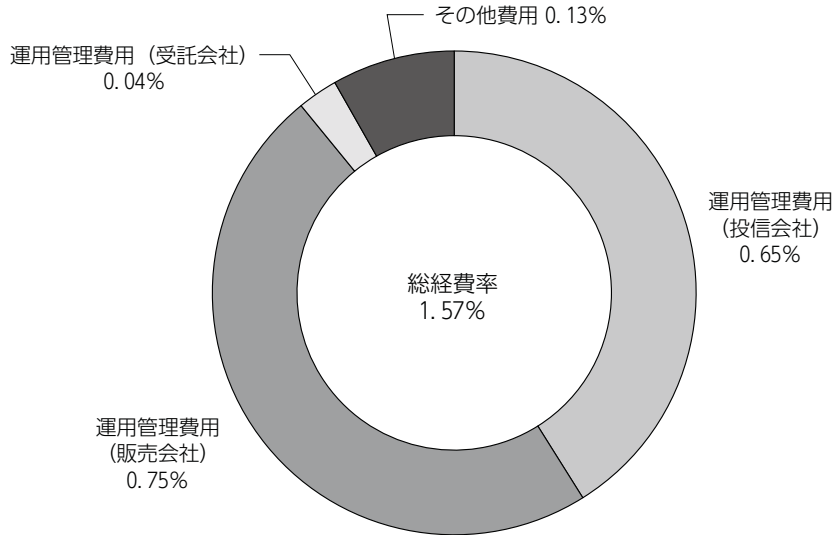
（注3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

（注4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.57%です。



（注1）1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年1月12日から2019年7月11日まで)

決 算 期	第 107 期 ～ 第 112 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
成長国高金利債券 マザーファンド	—	—	19,675	23,179

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第 106 期 末	第 112 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
成長国高金利債券 マザーファンド	330,087	310,411	377,088

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年7月11日現在

項 目	第 112 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
成長国高金利債券マザーファンド	377,088	98.9
コール・ローン等、その他	4,370	1.1
投資信託財産総額	381,458	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
なお、7月11日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.20円、1メキシコ・ペソ＝5.66円、100インドネシア・ルピア＝0.77円、1南アフリカ・ランド＝7.74円です。

(注3) 成長国高金利債券マザーファンドにおいて、第112期末における外貨建純資産（375,984千円）の投資信託財産総額（377,134千円）に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年2月12日)、(2019年3月11日)、(2019年4月11日)、(2019年5月13日)、(2019年6月11日)、(2019年7月11日) 現在

項 目	第107期末	第108期末	第109期末	第110期末	第111期末	第112期末
(A) 資産	384,456,135円	377,895,372円	392,873,922円	373,181,914円	364,297,010円	381,458,744円
コール・ローン等	4,460,523	4,389,967	4,463,410	4,274,517	4,233,419	4,370,384
成長国高金利債券 マザーファンド（評価額）	379,930,609	373,505,405	388,410,512	368,907,397	360,063,591	377,088,360
未収入金	65,003	—	—	—	—	—
(B) 負債	2,678,620	2,581,701	2,642,403	2,640,042	2,554,212	2,585,138
未払収益分配金	2,172,085	2,167,973	2,164,295	2,144,865	2,123,821	2,126,671
未払解約金	21,623	—	—	—	—	—
未払信託報酬	482,066	408,768	470,516	484,792	417,754	443,377
その他未払費用	2,846	4,960	7,592	10,385	12,637	15,090
(C) 純資産総額（A－B）	381,777,515	375,313,671	390,231,519	370,541,872	361,742,798	378,873,606
元本	868,834,196	867,189,401	865,718,318	857,946,006	849,528,797	850,668,425
次期繰越損益金	△ 487,056,681	△ 491,875,730	△ 475,486,799	△ 487,404,134	△ 487,785,999	△ 471,794,819
(D) 受益権総口数	868,834,196口	867,189,401口	865,718,318口	857,946,006口	849,528,797口	850,668,425口
1万口当り基準価額（C／D）	4,394円	4,328円	4,508円	4,319円	4,258円	4,454円

* 第106期末における元本額は867,778,864円、当作成期間（第107期～第112期）中における追加設定元本額は6,674,051円、同解約元本額は23,784,490円です。

* 第112期末の計算口数当りの純資産額は4,454円です。

* 第112期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は471,794,819円です。

■損益の状況

第107期 自2019年 1月12日 至2019年 2月12日		第109期 自2019年 3月12日 至2019年 4月11日		第111期 自2019年 5月14日 至2019年 6月11日		
第108期 自2019年 2月13日 至2019年 3月11日		第110期 自2019年 4月12日 至2019年 5月13日		第112期 自2019年 6月12日 至2019年 7月11日		
項 目	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
(A)配当等収益	△ 101円	△ 104円	△ 102円	△ 61円	△ 100円	△ 112円
受取利息	—	—	1	—	—	1
支払利息	△ 101	△ 104	△ 103	△ 61	△ 100	△ 113
(B)有価証券売買損益	10, 167, 144	△ 3, 161, 873	18, 191, 937	△ 13, 553, 809	△ 2, 619, 967	19, 218, 208
売買益	10, 167, 888	30, 156	18, 222, 149	34, 858	11, 036	19, 218, 208
売買損	△ 744	△ 3, 192, 029	△ 30, 212	△ 13, 588, 667	△ 2, 631, 003	—
(C)信託報酬等	△ 484, 852	△ 411, 042	△ 473, 148	△ 487, 591	△ 420, 076	△ 445, 870
(D)当期損益金 (A + B + C)	9, 682, 191	△ 3, 573, 019	17, 718, 687	△ 14, 041, 461	△ 3, 040, 143	18, 772, 226
(E)前期繰越損益金	△ 306, 514, 466	△ 298, 065, 048	△ 302, 750, 269	△ 284, 263, 803	△ 297, 110, 693	△ 301, 903, 454
(F)追加信託差損益金	△ 188, 052, 321	△ 188, 069, 690	△ 188, 290, 922	△ 186, 954, 005	△ 185, 511, 342	△ 186, 536, 920
(配当等相当額)	(13, 889, 356)	(13, 865, 054)	(13, 699, 174)	(13, 577, 873)	(13, 446, 452)	(13, 094, 558)
(売買損益相当額)	(△ 201, 941, 677)	(△ 201, 934, 744)	(△ 201, 990, 096)	(△ 200, 531, 878)	(△ 198, 957, 794)	(△ 199, 631, 478)
(G)合計 (D + E + F)	△ 484, 884, 596	△ 489, 707, 757	△ 473, 322, 504	△ 485, 259, 269	△ 485, 662, 178	△ 469, 668, 148
(H)収益分配金	△ 2, 172, 085	△ 2, 167, 973	△ 2, 164, 295	△ 2, 144, 865	△ 2, 123, 821	△ 2, 126, 671
次期繰越損益金 (G + H)	△ 487, 056, 681	△ 491, 875, 730	△ 475, 486, 799	△ 487, 404, 134	△ 487, 785, 999	△ 471, 794, 819
追加信託差損益金	△ 188, 052, 321	△ 188, 214, 110	△ 188, 290, 922	△ 186, 954, 005	△ 185, 882, 545	△ 186, 536, 920
(配当等相当額)	(13, 889, 356)	(13, 720, 634)	(13, 699, 174)	(13, 577, 873)	(13, 075, 249)	(13, 094, 558)
(売買損益相当額)	(△ 201, 941, 677)	(△ 201, 934, 744)	(△ 201, 990, 096)	(△ 200, 531, 878)	(△ 198, 957, 794)	(△ 199, 631, 478)
分配準備積立金	308, 350	—	183, 779	11, 584	—	116, 116
繰越損益金	△ 299, 312, 710	△ 303, 661, 620	△ 287, 379, 656	△ 300, 461, 713	△ 301, 903, 454	△ 285, 374, 015

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
(注 4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：223,612円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
(a) 経費控除後の配当等収益	2, 358, 410円	1, 716, 171円	2, 348, 074円	1, 974, 546円	1, 741, 162円	2, 242, 787円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	13, 889, 356	13, 865, 054	13, 699, 174	13, 577, 873	13, 446, 452	13, 094, 558
(d) 分配準備積立金	122, 025	307, 382	0	181, 903	11, 456	0
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	16, 369, 791	15, 888, 607	16, 047, 248	15, 734, 322	15, 199, 070	15, 337, 345
(f) 分配金	2, 172, 085	2, 167, 973	2, 164, 295	2, 144, 865	2, 123, 821	2, 126, 671
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	14, 197, 706	13, 720, 634	13, 882, 953	13, 589, 457	13, 075, 249	13, 210, 674
(h) 受益権総口数	868, 834, 196口	867, 189, 401口	865, 718, 318口	857, 946, 006口	849, 528, 797口	850, 668, 425口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
	25円	25円	25円	25円	25円	25円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

成長国高金利債券マザーファンド

運用報告書 第19期 (決算日 2019年7月11日)

(作成対象期間 2019年1月12日～2019年7月11日)

成長国高金利債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	新興国通貨建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

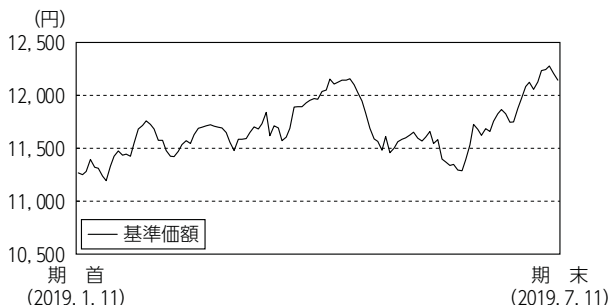
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		JPMorgan GBI-EMブロード ダイバーシファイド (円換算)		公社債 組 入 比 率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	
(期 首) 2019年 1月11日	11,269	—	14,289	—	96.1
1 月末	11,424	1.4	14,469	1.3	95.6
2 月末	11,713	3.9	14,836	3.8	96.8
3 月末	11,608	3.0	14,693	2.8	95.4
4 月末	11,835	5.0	14,770	3.4	96.6
5 月末	11,400	1.2	14,491	1.4	97.0
6 月末	11,972	6.2	14,952	4.6	96.4
(期 末) 2019年 7月11日	12,148	7.8	15,143	6.0	95.8

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J Pモルガン GBI-EMブロード ダイバーシファイド (円換算) は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット ブロード ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット ブロード ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,269円 期末：12,148円 騰落率：7.8%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入や債券価格の上昇が主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○債券市況

インドネシア、メキシコおよび南アフリカのいずれの国でも金利低下 (債券価格は上昇) となりました。

インドネシアでは、世界的に金利が低下したことや預金準備率を引き下げるなど中央銀行の金融緩和的な姿勢を背景に、金利は低下しました。メキシコでは、2019年5月末にトランプ米国大統領がメキシコからの全輸入品に関税をかけると発言したものの、それが無期限延期となったことが市場で好感されたことに加え、世界的な金利低下の影響も受けて、金利は低下しました。南アフリカについては、ラマポーザ大統領が国営電力会社の支援に前向きな姿勢を示し景気回復への期待が高まったことや外部環境の影響を受け、金利は低下しました。

○為替相場

インドネシア・ルピアおよび南アフリカ・ランドは対円で下落しました。メキシコ・ペソは対円でほぼ横ばいとなりました。

インドネシア・ルピアは、米中貿易摩擦への懸念から市場のリスク回避的な姿勢が強まったことなどを背景に、対円で下落しました。南アフリカ・ランドについては、南アフリカの債務格付けについての格下げ懸念や市場のリスク回避的な姿勢が強まったことなどを背景に、対円で下落しました。メキシコ・ペソは、対円でほぼ横ばいとなりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

引き続き、新興国通貨から、長期的な視点で、金利水準が高く成長力のある国の通貨を選定し、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

- 基本的な商品性格に基づき、アジア地域ではインドネシア・ルピア、中南米地域ではメキシコ・ペソ、欧州・中東・アフリカ地域では南アフリカ・ランドへ投資しました。通貨別の配分は、各国の経済状況、財政状況、金融市場動向、社会情勢等を分析し、金利や為替の水準と方向性を考慮して配分しました。

- 債券ポートフォリオについては、修正デュレーションを各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債を中心としたポートフォリオ構成としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

引き続き、新興国通貨から、長期的な視点で、金利水準が高く成長力のある国の通貨を選定し、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

成長国高金利債券マザーファンド

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	7 (7)
(その他)	(1)
合 計	7

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公 社 債

(2019 年 1 月 12 日から 2019 年 7 月 11 日まで)

			買 付 額	売 付 額
外	メキシコ	特殊債券	千メキシコ・ペソ —	千メキシコ・ペソ 294 (—)
	インドネシア	特殊債券	千インドネシア・ルピア 789, 800	千インドネシア・ルピア 438, 570 (—)
国	南アフリカ	国債証券	千南アフリカ・ランド 1, 820	千南アフリカ・ランド 3, 307 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2019 年 1 月 12 日から 2019 年 7 月 11 日まで)

当 期		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8. 75% 2048/2/28	千円 14, 507	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 7% 2031/2/28	千円 9, 500
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 9. 25% 2020/12/2	3, 999	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10. 5% 2026/12/21	8, 234
EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 5. 75% 2025/1/24	2, 188	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 7. 25% 2020/1/15	8, 019
		EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 5. 75% 2025/1/24	3, 376
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) 5. 25% 2019/10/17	1, 657

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期	当 期				末			
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちB B 格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年末満
メキシコ	千メキシコ・ペソ 24,060	千メキシコ・ペソ 23,904	千円 135,299	% 35.9	% —	% 23.8	% 5.4	% 6.6
インドネシア	千インドネシア・ルピア 17,000,000	千インドネシア・ルピア 17,573,483	135,315	35.9	—	31.3	3.5	1.1
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 13,850	千南アフリカ・ランド 11,732	90,811	24.1	—	24.1	—	—
合 計	—	—	361,427	95.8	—	79.2	9.0	7.7

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		当 期			末		
		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額
メキシコ				%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円
		Mexican Bonos	国債証券	8.0000	3,000	3,020	17,097
		Mexican Bonos	国債証券	10.0000	2,000	2,228	12,611
		Mexican Bonos	国債証券	7.5000	2,310	2,303	13,039
		Mexican Bonos	国債証券	6.5000	3,800	3,730	21,113
		Mexican Bonos	国債証券	7.7500	7,550	7,425	42,030
		Mexican Bonos	国債証券	7.7500	900	903	5,112
		Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.6500	3,800	3,612	20,446
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	5.2500	700	679	3,848
通貨小計		銘柄数 金 額	8銘柄		24,060	23,904	135,299
インドネシア					千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.2500	2,700,000	2,844,720	21,904
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.3750	800,000	846,544	6,518
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	11.0000	500,000	599,610	4,616
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	6.6250	400,000	365,764	2,816
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.3750	6,500,000	6,922,825	53,305
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5.7500	3,850,000	3,742,007	28,813
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	9.2500	500,000	515,575	3,969
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	6.2500	1,750,000	1,736,437	13,370
通貨小計		銘柄数 金 額	8銘柄		17,000,000	17,573,483	135,315
南アフリカ					千南アフリカ・ランド	千南アフリカ・ランド	
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	10.5000	1,050	1,186	9,184
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.2500	6,300	4,651	36,004
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7.0000	1,300	1,119	8,663
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	2,500	2,260	17,494
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	1,000	909	7,040
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	9.0000	1,700	1,605	12,423
通貨小計		銘柄数 金 額	6銘柄		13,850	11,732	90,811
合 計		銘柄数 金 額	22銘柄				361,427

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

成長国高金利債券マザーファンド

■投資信託財産の構成

2019年7月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	361,427	95.8
コール・ローン等、その他	15,707	4.2
投資信託財産総額	377,134	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
- (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月11日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.20円、1メキシコ・ペソ＝5.66円、100インドネシア・ルピア＝0.77円、1南アフリカ・ランド＝7.74円です。
- (注3) 当期末における外貨建純資産（375,984千円）の投資信託財産総額（377,134千円）に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年7月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	389,689,828円
コール・ローン等	5,298,762
公社債（評価額）	361,427,198
未収入金	15,933,371
未収利息	6,926,990
前払費用	103,507
(B) 負債	12,588,834
未払金	12,578,016
その他未払費用	10,818
(C) 純資産総額（A－B）	377,100,994
元本	310,411,887
次期繰越損益金	66,689,107
(D) 受益権総口数	310,411,887口
1万口当り基準価額（C／D）	12,148円

- * 期首における元本額は330,087,425円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は19,675,538円です。
- * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、成長国高金利債券ファンド（毎月決算型）310,411,887円です。
- * 当期末の計算口数当りの純資産額は12,148円です。

■損益の状況

当期 自2019年1月12日 至2019年7月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	13,833,014円
受取利息	13,833,732
支払利息	△ 718
(B) 有価証券売買損益	14,690,105
売買益	18,229,770
売買損	△ 3,539,665
(C) その他費用	△ 230,551
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	28,292,568
(E) 前期繰越損益金	41,900,837
(F) 解約差損益金	△ 3,504,298
(G) 合計（D＋E＋F）	66,689,107
次期繰越損益金（G）	66,689,107

- (注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。